

事例紹介

みやぎ医療福祉情報ネットワーク

MMWINみんなのみやぎネット

 <http://mmwin.or.jp/>

システムの概要

システムの実施目的・地域など

参加団体数と参加患者数

参加の同意方法について

患者さんの同意取得の詳細

サービスについて

共有できる情報項目

共有情報の取得元

システムについて

通信ネットワーク

ログインセキュリティ

主なIT企業

サービス利用・参加料金

蓄積された個人情報の利用

予算について

費用の負担について

システムの概要

システム名	みやぎ医療福祉情報ネットワーク
代表団体	一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会
運用開始状況	導入済み：2013年
稼働状況	サービス運用中
運用終了年	
提供地域	宮城
自治体の参加状況	その他の形で参画している
事務局運営人数	専任35人

システムの実施目的・地域など

システムの導入目的	
地域の課題	震災で発生した津波により、医療情報・健康情報（カルテ情報）が流失
システム導入効果 凡例：(○)効果あり、	() 患者サービスが向上した () 患者の負担が軽減した

(△) どちらとも言えない、(×) 効果なし	<input type="checkbox"/> 医療機関間で機能分化が進んだ <input type="checkbox"/> 医療機関間の知識やノウハウの伝達習得が進んだ <input type="checkbox"/> 医療機関間の人的ネットワークが進んだ <input type="checkbox"/> 医師の偏在を補う効果があった <input type="checkbox"/> 患者紹介の円滑化が進んだ <input type="checkbox"/> 地域中核病院のサポートが受けられるようになった <input type="checkbox"/> 診療所の支援が受けられるようになった <input type="checkbox"/> 業務全体の負担軽減 <input type="checkbox"/> 医師の負担軽減 <input type="checkbox"/> 看護師の負担軽減 <input type="checkbox"/> 事務職員の負担軽減 <input type="checkbox"/> 技術職員の負担軽減 <input type="checkbox"/> 従事者間の情報共有が向上した <input type="checkbox"/> 従事者間の連携が向上した
システムの課題	・参加施設の拡大（協議会の自主的な運営）・システムのリプレイス
工夫した点	・システム保守費の低減・参加施設への操作、運用フォロー
対象地域	

参加団体数と参加患者数

参加団体と参加患者数	【病院】 【医科診療所】 【歯科診療所】 【薬局】 【介護施設】 【その他】
利用施設数の割合	
登録患者数状況	
登録患者数	19421
情報共有している患者状況	
共有患者数	5201

参加の同意方法について

医療機関等	
介護施設・その他	
患者さん	

患者さんの同意取得の詳細

新規の患者さん	
撤回する場合	
連携先の増加	

サービスについて

疾病	
サービス	
補足・備考	

共有できる情報項目

基本情報	
文書	
オーダ情報	
検査結果	
調剤結果	
その他	

共有情報の取得元

共有情報の取得元	
----------	--

システムについて

連携方式	
情報共有の形態	

患者IDシステム	
標準化ストレージ	
情報の保存場所	
障害対策	
厚労省標準規格の採用	

通信ネットワーク

医療機関等との通信	
介護施設・その他施設との通信	
患者さんとの通信	

ログインセキュリティ

医療機関・薬局用	
介護施設・その他施設用	
患者さん用	

主なIT企業

企業名（1）	東日本電信電話（株）
企業名（2）	富士通（株）
企業名（3）	

サービス利用・参加料金

病院（開示施設）	実施中：有料 補足：病床数、利用サービスによって異なる

病院（閲覧施設）	実施中：有料 補足：病床数、利用サービスによって異なる
診療所	実施中：有料 補足：利用サービスによって異なる
薬局	実施中：有料 補足：利用サービスによって異なる
介護施設	実施中：有料 補足：施設種類、利用サービスによって異なる
患者さん	実施中：無料

蓄積された個人情報の利用

地域の医療費適正化の目的で利用	
学術研究等の公益目的で利用	実施予定
公益目的以外で利用	


予算について

構築費用概算	5200000（千円）
年間運用費用概算	160000（千円）
保守費概算	
その他年間費用概算	

費用の負担について

実施中システム構築費の負担	
実施中システム運用費の負担	
実施予定システム構築費の負担	
実施予定システム運用費の負担	

[← 事例一覧へ戻る](#)

[ページの先頭へ戻る](#) 

▶ 医療情報連携ネットワークはなぜ必要？

- ▶ 出発点は地域医療を良くしたいという思い
- ▶ 医療情報連携ネットワークの導入効果
- ▶ 利用者の声（導入効果）

▶ 医療情報連携ネットワークをどう作る？

- ▶ 医療情報連携ネットワークの構築手順
- ▶ 実施のポイント
- ▶ 利用者の声（苦労した点、成功要因）
- ▶ ガイドライン、書式例など

▶ 医療情報連携ネットワークの具体例を見る

▶ 医療情報連携ネットワークとは

- ▶ データで見る
- ▶ ピックアップ事例
- ▶ 事例を探す

▶ 構築手順

- ▶ 構築手順について
- ▶ Step1：計画
- ▶ Step2：構築
- ▶ Step3：運用
- ▶ Step4：更改

▶ FAQ

- ▶ 用語集
- ▶ お役立ち情報
- ▶ リンク集
- ▶ 資料ダウンロード